

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 27 年 10 月 1 日 (2015.10.1)

【公開番号】特開 2013-25309 (P2013-25309A)  
 【公開日】平成 25 年 2 月 4 日 (2013.2.4)  
 【年通号数】公開・登録公報 2013-006  
 【出願番号】特願 2012-155210 (P2012-155210)  
 【国際特許分類】

G 0 3 G 15/01 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/01 Y

G 0 3 G 15/00 3 0 3

【手続補正書】  
 【提出日】平成 27 年 8 月 13 日 (2015.8.13)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

均一なプリント媒体の基板上に模倣した質感を提供する方法であって、  
 デジタルフロントエンドへの入力データとして 1 次画像を受け取るステップと、  
 質感を表す 2 次元画像として 3 次元の質感のある基板を描写するステップと、  
 前記 2 次元画像の各画素における前記 3 次元の質感のある基板の寸法の程度に対応する  
 前記 2 次元画像の影及び濃淡を表す輝度値を抽出するステップと、  
 前記入力データを用いて、前記 1 次画像の薄い濃度でカバーされた部分と濃い濃度でカ  
 バーされた部分とを判定するステップと、  
 各画素のための濃度及び輝度の情報を含みかつ認識された質感で前記 1 次画像を描写す  
 るためのプリント命令を生成するステップと、  
 前記 1 次画像の前記薄い濃度でカバーされた部分のために、前記輝度値に基づいて、カ  
 ラートナーの選択された部分に、前記カラートナーの第 1 の層を塗布しかつクリアトナー  
 の第 2 の層を重ねるステップと、  
 前記 1 次画像の前記濃い濃度でカバーされた部分のために、前記輝度値に基づいて、様  
 々な異方性構造で前記カラートナーを塗布するステップと、  
 を含む方法。

【請求項 2】

前記薄い濃度の 1 次画像部分と前記濃い濃度の 1 次画像部分とを判定する前記ステップ  
 は、  
 前記入力データを用いて、前記 1 次画像の画素毎にトナー濃度の値を判定するステップ  
 と、  
 前記トナー濃度の値を閾値と比較するステップと、  
 を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記質感の描写のためにプリント命令を前記入力データと結びつけるステップをさらに  
 含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記輝度値を用いて凸部と凹部とを識別するステップをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記薄い濃度でカバーされた部分に、前記描写された 1 次画像の中の前記凸部と前記凹部とを描写するための前記 3 次元の質感のある基板の寸法の度合いに対応する様々な量で前記クリアトナーの前記第 2 の層を塗布するステップをさらに含む請求項 4 に記載の方法。